

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和5年5月30日（火）10時00分～11時00分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

安井企画調査官、星上席技術研究調査官、木原室長補佐、安部室長補佐、佐藤管理官補佐

原子力安全人材育成センター

原子炉技術研修課 上ノ内教官

岡野バルブ製造株式会社（テレビ会議システムにて参加）

バルブ事業部 技術営業部 ERDグループ 担当者2名

5. 要旨

○原子力規制庁から、東京電力福島第一原子力発電所事故の調査・分析（以下「1F事故分析」という。）に係る同発電所1号機原子炉補機冷却系で確認されている事象の概要等について説明するとともに、同系統の原子炉格納容器付近の逆止弁の仕様等について説明を求めた。

○これに対して、岡野バルブ製造株式会社（以下「岡野バルブ社」という。）から、逆止弁の仕様、製造時の試験条件等について、説明があった。

○また、原子力規制庁から、逆止弁の仕様等について、今後も必要に応じて情報を提供するよう岡野バルブ社に求め、岡野バルブ社から了解した旨の返答があった。

6. 資料

なし

以上